

健康生活支援課

1	結核予防事業.....	63
2	感染症予防事業.....	68
3	エイズ予防事業.....	74
4	特定疾患対策事業.....	75
5	原爆被爆者対策事業.....	80
6	肝炎対策事業.....	81
7	食品衛生事業.....	83
8	狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業.....	90
9	環境衛生事業.....	92
10	検査業務.....	95

健康生活支援課業務概要

1 健康危機管理事業

今年度は、学校等における感染症有症状者集計システムを活用したサーベイランスシステムを導入したことにより、下痢・嘔吐等の症状を呈する集団発生として18件の報告があり、昨年度の2倍の報告となった。そのうちノロウイルスによる集団発生事案が9件（保育所3件、老人福祉施設2件、小学校4件）発生した。サポウイルス（保育所1件）やロタウイルス（小学校1件）の集団発生も見られ、更にこれらのウイルスの混在や細菌との同時検出等も見られた。これらの事案に対し、発生施設に対しては個別に指導するとともに、管内関係施設の従事者等を対象に感染症サーベイランスに関する研修会を実施した。

また、新型インフルエンザ（H1N1）の発生に伴い、野田地区新型インフルエンザ地域医療委員会の開催、新型インフルエンザ発熱外来実地訓練の実施、更に新型インフルエンザワクチン接種に関する調整協力等地域の新型インフルエンザ対策を講じた。

2 疾病対策事業

(1) 結核予防事業

平成21年の結核患者として新たに登録された者は35名で、前年比21名増であった。新登録肺結核のうち結核菌塗抹陽性者は15名（菌陽性率48.4%）である。

(2) 感染症予防事業

平成21年の1類及び2類の発生はなかった。3類感染症集団発生は7件、4類は3件の発生であった。5類は、麻疹1件、HIV2件の発生であった。感染性胃腸炎は18件、調査、指導を実施し速やかな終息に務めた。

平常時には、社会福祉施設の監査指導に同行して施設の衛生管理状況の把握、改善指導を実施した。また、感染症サーベイランスに関して研修会を開催し、所内で独自に開発した感染症有症状者集計システムの普及に努め、サーベイランスの重要性の理解や関係者の意識付けとなった。このシステムの活用により、感染性胃腸炎の報告件数の増加が見られた。

新型インフルエンザに関しては、4月メキシコでの新型インフルエンザ（H1N1）の発生を受け、早急に野田地域新型インフルエンザ地域医療委員会の開催、更に新型インフルエンザ発熱外来実地訓練、医師会実施の新型インフルエンザワクチン接種に関する調整協力等地域の新型インフルエンザ対策を講じた。

管内の新型インフルエンザ患者発生は23件、積極的疫学調査や濃厚接触者の健康観察、相談事業、また、予防のための啓発等を実施した。

(3) エイズ予防事業

平成 18 年度から即日検査が導入され、月 2 回の日中検査及び月 1 回の夜間検査を実施している。

また、青少年層に対する普及啓発活動では、小学校・中学校及び高校生等を対象とする講演会を実施した。新型インフルエンザ対応のために検査、講演会ともに縮小した。

(4) 特定疾患対策事業

原因不明で治療がきわめて困難であり、かつ治療費も高額となる特定の疾患に対して、患者負担の軽減を図るとともに治療研究の確立を目的として実施している。対象疾患は現在 45 疾患である。また、特定疾患医療受給者のうち、寝たきり及びほとんど寝たきりの状態の者、身体障害者 1 級もしくは 2 級に該当する状態の者に対しては、治療の促進を図るため、特別介護手当を支給している。

(5) 難病患者の安定した療養生活の確保と難病患者及び家族の生活の質の向上を資する目的として難病相談事業を実施した。

(6) 原爆被爆者対策事業

「原子爆弾被爆者の援護に関する法律」に基づき、被爆者手帳の交付及び健康診断(年 2 回)を実施した。

(7) 肝炎対策事業

平成 20 年 4 月より肝炎治療特別対策事業として療養費の助成を実施するとともに、平成 18 年 11 月より B 型肝炎・C 型肝炎の検査を実施している。

3 生活衛生事業

(1) 食品衛生事業

食品に起因する事故発生を未然に防止するため、食品営業施設等の監視業務を行った。

また、食品営業関係者及び消費者を対象とした衛生教育を行い、食品衛生思想の普及啓発を推進するとともに、6 名の食品衛生推進員と協力し食品営業者の自主管理体制の強化を図るなど食中毒の予防に努めた。

なお、大規模小売店舗、集団給食施設、食品製造業等については、柏健康福祉センターに設置されている食品広域監視班と連携し、監視指導及び収去検査業務を実施した。

(2) 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

狂犬病予防事業、動物愛護管理事業及び犬等による危害防止対策事業として、野田市及び獣医師会の協力を得て、犬の登録、狂犬病予防注射の促進及び犬の正しい飼い方についての普及啓発活動を実施した。

野犬等の捕獲及び飼えなくなった犬・猫の引取りを実施し、犬等の動物による危害防止を図るとともに、負傷動物の保護に努めた。

(3) 環境衛生事業

理容師法、美容師法、クリーニング業法、興行場法、旅館業法及び公衆浴場法に基づく確認・許可及び監視指導業務を実施するとともに、自主管理体制の強化を図るなど衛生管理の向上に努めた。

また、水道法及び千葉県小規模水道条例等に基づき、確認・届出等の受理及び立入指導を実施した。

建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づき、特定建築物の総合的・衛生的な管理を指導するとともに、遊泳用プール、畜舎等の環境衛生施設の衛生管理について、法律、要綱等に基づき監視指導を実施した。

建築基準法に基づき、通知を受けた浄化槽についての公衆衛生上の審査を実施した。

理容師法、美容師法、クリーニング業法、興行場法、旅館業法及び公衆浴場法に基づく確認・許可及び監視指導業務を実施するとともに、自主管理体制の強化を図るなど衛生管理の向上に努めた。

また、水道法及び千葉県小規模水道条例等に基づき、確認・届出等の受理及び立入指導を実施した。

建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づき、特定建築物の総合的・衛生的な管理を指導するとともに、遊泳用プール、畜舎等の環境衛生施設の衛生管理について、法律、要綱等に基づき監視指導を実施した。

建築基準法に基づき、通知を受けた浄化槽についての公衆衛生上の審査を実施した。

1 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表 1 - (1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

区分		年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
管内人口			150,707	150,604	151,299	152,001	153,088	154,298	154,695
新登録患者総数			29	29	38	33	22	14	35
登録者総数			88	85	104	106	101	113	58
結核死亡者数	管内		1	2	1	-	2	1	4
	千葉県		69	91	88	102	54	49	62
結核死亡率 (人口10万対)	管内		0.7	1.3	0.7	-	1.3	0.6	2.6
	千葉県		1.1	1.5	1.7	1.7	1.0	0.94	1.19
罹患率 (人口10万対)	管内		19.2	19.2	25.1	21.7	14.3	9.1	22.6
	千葉県		23.7	21.4	22.5	20.2	18.8	17.7	17.2
有病率 (人口10万対)	管内		29.9	16.6	25.8	17.8	10.5	5.8	14.9
	千葉県		21.2	18.9	17.2	15.0	14.2	14.1	11.9

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

(2) 新登録患者数

表 1 - (2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位：人)

区分	年	総数	活動性肺結核			肺活 外 動 結 核 性	罹 患 率 (10万対)	塗 抹 肺 結 核 の 陽 性 の 占 め る 割 合 (%)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症) (別掲)	疑 似 症 患 者 (別掲)	の 結 核 死 亡 体 者 (別掲)	死 結 核 死 亡 疑 い 者 の 体 の (別掲)	
			計	陽 咯 痰 塗 性 抹	菌 そ 陽 の 他 性								そ 菌 の 陰 性 他 性
	平成19年	22	21	9	8	4	1	14.3	42.8	3	-	-	-
	平成20年	14	12	3	5	4	2	9.1	25.0	13	-	-	-
	平成21年	35	31	15	13	3	4	22.6	48.4	15	-	-	-

※平成19年4月1日に法改正が行われ、結核発生届の届出基準が変更された。

(3) 年末現在登録者数（活動性分類別）

表 1 - (3) 年末現在登録者数（活動性分類別）（単位：人）

年	区分	総 数	活動性肺結核			肺活 外 結 核 性	不 活 動 性 結 核	不 明	有 病 率 (人口10万対)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜在性結核感染症)	疑 似 症 患 者	
			計	陽 咳 痰 塗 性 抹	菌 そ 陽 の 性 他							菌 そ 菌 の 陰 性 他
平成 19 年		101	15	6	5	4	1	73	12	10.5	1	-
平成 20 年		113	9	2	3	4	-	7	97	5.8	7	-
平成 21 年		58	23	12	8	3	2	28	5	14.9	12	-

※平成 19 年 4 月 1 日に法改正が行われ、結核発生届の届出基準が変更された。

(4) 新登録患者数（年齢階級別）

表 1 - (4) 新登録患者数（年齢階級別）（単位：人）

年	総 数	0 歳	5 歳	10 歳	15 歳	20 歳	30 歳	40 歳	50 歳	60 歳	70 歳 以上
平成 19 年	22	-	-	-	-	4	-	2	3	8	5
平成 20 年	14	-	-	-	-	1	1	-	2	4	6
平成 21 年	35	-	-	-	-	4	5	5	4	2	15

(5) 年末現在登録者数（年齢階級別）

表 1 - (5) 年末現在登録者数（年齢階級別）（単位：人）

年	区分	総 数	0 歳	5 歳	10 歳	15 歳	20 歳	30 歳	40 歳	50 歳	60 歳	70 歳 以上
平成 19 年		101	-	-	-	-	9	11	15	13	24	29
平成 20 年		113	-	-	-	-	13	14	13	17	26	27
平成 21 年		58	-	-	-	-	7	7	7	10	13	14

(6) 管理健診実施状況

表1-(6) 管理健診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数	受診者数	エックス線検査数	喀痰検査数		健診結果			要医療率(%)	受診率(%)
				塗抹	培養	要医療	要観察	観察不要		
平成19年度	72	72	7	3	3	72	-	-	-	-
平成20年度	17	17	-	-	-	17	-	-	1	-
平成21年度	43	40	40	-	-	-	16	24	-	93.0
保健所		10	10	-	-	-	3	7		
委託分		1	1	-	-	-	1	-		
その他		29	29	-	-	-	12	17		

(7) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1-(7)-ア 家族健診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数	受診者数	ツ反検査数	QFT検査数	ツ反かつQFT検査数(再掲)	エックス線検査数	喀痰検査数		健診結果				要医療率(%)	受診率(%)
							塗抹	培養	要医療	要観察	潜在性結核感染症	異常なし		
平成19年度	72	72	7	3	3	72	-	-	-	1	71	1.4	100.0	
平成20年度	17	17	-	-	-	17	-	-	1	-	16	5.8	100.0	
平成21年度	124	124	8	35	6	89	2	2	1	2	11	110	0.8	100.0
保健所		83	8	27	3	67	1	1	-	1	2	80		
委託分		31	-	8	-	22	1	1	-	1	9	21		
その他		10	-	1	-	-	-	-	1	-	-	9		

※ 1 QFT検査に関しては、千葉県において、平成19年度から導入された。

※ 2 平成19年4月1日に法改正が行われ、結核発生届の届出基準が変更された。

イ 接触者健診実施状況

表 1 - (7) - イ 接触者健診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数	受診者数	ツ反検査数	QFT検査数	ツ反かつQFT検査数 (再掲)	エックス線検査数	喀痰検査数		健診結果					要医療率(%)	受診率(%)
							塗抹	培養	要医療	要観察	潜在性結核感染症	異常なし			
平成 19 年度	373	370	10	2	2	353	6	-	-	1	-	369	-	99.1	
平成 20 年度	553	553	128	316	121	426	-	-	1	-	13	539	0.18	100.0	
平成 21 年度	894	885	122	178	7	636	9	9	1	31	4	849	0.11	99.0	
保健所		744	122	156	-	520	8	8	1	17	1	725			
委託分		105	-	22	7	83	-	-	-	14	3	88			
その他		36	-	-	-	33	1	1	-	-	-	36			

※1 QFT検査については、県において平成 19 年度から導入された。(検査については、ちば県民予防財団へ委託している。)

※2 平成 19 年度の法改正により診断名の変更があった。

(8) 結核医療費公費負担診査状況

表 1 - (8) - ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2*) (単位：件)

区分 年度	総数			被用者保険						国民健康保険			老人保健法			生活保護法			その他		
				本人			家族			国民健康保険			老人保健法			生活保護法			その他		
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
平成 19 年度	42	42	-	10	10	-	6	6	-	16	16	-	4	4	-	6	6	-	-	-	-
平成 20 年度	41	41	-	13	13	-	8	8	-	9	9	-	10	10	-	-	-	-	1	-	-
平成 21 年度	67	67	-	30	30	-	8	8	-	19	19	-	9	9	-	-	-	-	1	1	-

* ただし、平成 18 年度は 34 条。

表 1 - (8) - イ 入院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条*)

(単位：件)

区分 年度	総数			被用者保険						国民健康保険			老人保健法			生活保護法			その他		
				本人			家族			国民健康保険			老人保健法			生活保護法			その他		
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
平成 19 年度	10	10	-	-	-	-	2	2	-	4	4	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-
平成 20 年度	15	15	-	6	6	-	-	-	-	2	2	-	7	7	-	-	-	-	-	-	-
平成 21 年度	19	19	-	3	3	-	-	-	-	8	8	-	7	7	-	1	1	-	-	-	-

*ただし、平成 18 年度は 35 条。また、19 年度からは診査会への諮問ではなく報告。

(9) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表 1 - (9) - ア 就業制限通知数 (単位：件)

年度	区分	総 数
平成 19 年度		10
平成 20 年度		7
平成 21 年度		14

表 1 - (9) - イ 入院勧告数 (単位：件)

年度	区分	入院勧告数 (応急入院)	入院延長通知数 (本入院)
平成 19 年度		10	10
平成 20 年度		7	7
平成 21 年度		14	7

表 1 - (9) - ウ 入院措置数 (単位：件)

年度	区分	入院措置数
平成 19 年度		-
平成 20 年度		-
平成 21 年度		-

(10) ツベルクリン反応検査・QFT 検査実施状況

表 1 - (10) - ア ツベルクリン反応検査実施状況 (単位：人)

年度	ツ反検査数			発赤径			被検者の年齢			
	保 健 所	委 託 分	そ の 他	陰 性	30mm 未 満	30mm 以 上	0~5 歳	6~29 歳	30~49 歳	50 歳 以上
平成 19 年度	10	7	-	1	10	6	-	17	-	-
平成 20 年度	126	2	-	6	118	4	4	124	-	-
平成 21 年度	130	-	-	117	10	3	108	22	-	-

表 1 - (10) - イ QFT 検査実施状況 (単位：人)

年度	QFT 検査数	結果			
		陽 性	判定保留	陰 性	判定不可
平成 19 年度	2	-	-	2	-
平成 20 年度	316	6	7	303	-
平成 21 年度	213	12	13	188	-

(11) エックス線検査実施状況

表 1 - (11) エックス線検査実施状況

(単位：人)

年度	総 数		接 触 者		管 理	
	保 健 所	委 託 分	保 健 所	委 託 分	保 健 所	委 託 分
平成 19 年度	401	29	389	26	12	3
平成 20 年度	225	368	203	367	22	1
平成 21 年度	530	84	520	83	10	1

(12) 定期結核健康診断予防接種実施状況

表 1 - (12) 定期結核健康診断予防接種実施状況

(単位：人)

年度 区分	項目	対 象	受 診	受 診	B 接	コ 報	間	直	喀	発	発
		者 数	者 数	率 (%)	C 種 G 数	ッ ホ 告 現 象 数	接 撮 影 数	接 撮 影 数	痰 検 査 数	見 患 者 数	病 の 恐 れ が ある 者 の 数
平成 19 年度		40,454	16,936	41.9	1,197	-	15,252	1,817	56	-	-
平成 20 年度		42,341	17,653	41.7	1,245	-	15,734	674	-	-	-
平成 21 年度		50,785	22,354	44.0	1,119	-	17,089	5,265	1	-	-
内 訳	高等学校以上※	5,598	5,289	-	-	-	3,940	1,349	-	-	-
	施 高齢者	1,149	1,044	-	-	-	161	883	-	-	-
	設 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	市町村	39,053	11,289	28.9	1,119	-	11,289	-	-	-	-
	事業所	4,985	4,732	-	-	-	1,699	3,033	1	-	-

※教職員については事業所として計上する。

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表 2 - (1) 1類感染症発生状況

年	疾 患 名	人 数	野田市
平成 19 年	-	-	-
平成 20 年	-	-	-
平成 21 年	-	-	-

(2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2-(2) 2類感染症発生状況

(単位：人)

年	疾患名	人数	野田市
平成19年	-	-	-
平成20年	-	-	-
平成21年	-	-	-

*新型インフルエンザ（2類感染症相当）の発生届受理件数は23件。

(3) 3類感染症発生状況

表2-(3) 3類感染症発生状況

(単位：人)

年	病類	総数	コレラ*		細菌性赤痢*		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス*		パラチフス*	
			調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便
平成19年		1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
平成20年		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成21年		7	-	-	-	-	7	7	-	-	-	-
その他(管外)		3	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-

*平成19年4月1日に2類から3類感染症に移行した疾患である。

(4) 1類感染症及び2類感染症並びに3類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

表2-(4)-ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況(単位：調査(人)、検査(件))

年度	病類	疾患名	調査		検査(依頼)	
			調査	検便	調査	検便
平成21年度		-	-	-	-	-

表2-(4)-イ 2類感染症発生に伴う健康調査実施状況(結核は除く)(単位：調査(人)、検便(件))

年度	病類	疾患名	調査		検査(依頼)	
			調査	検便	調査	検便
平成19年度		-	-	-	-	-
平成20年度		-	-	-	-	-
平成21年度		-	-	-	-	-

(注)1 SARSについては、「疑似症状患者」及び「疑い例」を含む。

(注)2 新型インフルエンザは別記。(新型インフルエンザの章を参照)

表2-(4)-ウ 3類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況(単位：調査(人)、検便(件))

年度	病類	総数		コレラ*		細菌性赤痢*		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス*		パラチフス*		菌陽性者
		調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便			
平成19年度		1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
平成20年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成21年度		7	17	-	-	-	-	7	17	-	-	-	-	1

*平成19年4月1日に2類から3類感染症に移行した疾患である。

(5) 4類感染症発生状況

ア 全数把握対象感染症

表2-(5)-ア 4類感染症病発生状況

(単位：人)

疾患名		平成19年	平成20年	平成21年
1	E型肝炎	-	-	-
2	A型肝炎	-	-	-
3	黄熱	-	-	-
4	Q熱	-	-	-
5	狂犬病	-	-	-
6	炭疽	-	-	-
7	鳥インフルエンザ	-	-	-
8	ボツリヌス症	-	-	-
9	マラリア	-	-	1
10	野兔病	-	-	-
11	ウエストナイル熱	-	-	-
12	エキノコックス症	-	-	-
13	オウム病	-	-	-
14	オムスク出血熱	-	-	-
15	回帰熱	-	-	-
16	キャサナル森林病	-	-	-
17	コクシジオイデス症	-	-	-
18	サル痘	-	-	-
19	腎症候性出血熱	-	-	-
20	西部ウマ脳炎	-	-	-
21	ダニ媒介脳炎	-	-	-
22	つつが虫病	-	-	-
23	デング熱	-	-	-
24	東部ウマ脳炎	-	-	-
25	ニパウイルス感染症	-	-	-
26	日本紅斑熱	-	-	-
27	日本脳炎	-	-	-
28	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29	Bウイルス病	-	-	-
30	鼻疽	-	-	-
31	ブルセラ症	-	-	-
32	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34	発しんチフス	-	-	-
35	ライム病	-	-	-
36	リッサウイルス感染症	-	-	-
37	リフトバレー熱	-	-	-
38	類鼻疽	-	-	-
39	レジオネラ症	-	-	2
40	レプトスピラ症	-	-	-
41	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

(6) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2-(6)-ア 5類感染症発生状況

(単位：人)

疾患名		平成19年	平成20年	平成21年
1	アメーバ赤痢	-	-	-
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎,A型肝炎を除く)	-	-	-
3	急性脳炎(ウエストナイル脳炎,西部ウマ脳炎,ダニ媒介脳炎,頭部ウマ脳炎,日本脳炎,ベネズエラウマ脳炎,リフトバレー熱を除く)	-	-	-
4	クリプトスポリジウム症	-	-	-
5	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	1	-
6	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	-	-
7	後天性免疫不全症候群	-	2	2
8	ジアルジア症	-	-	-
9	髄膜炎菌性髄膜炎	-	-	-
10	先天性風しん症候群	-	-	-
11	梅毒	-	1	-
12	破傷風	-	-	-
13	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-
14	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
15	風しん	-	-	-
16	麻しん	4	7	1

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

表2-(6)-イ-(ア)-1 患者定点医療機関数

インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
7	4	1	1	-

表2-(6)-イ-(ア)-2 定点把握対象疾患状況

(単位：人)

疾患名		平成19年	平成20年	平成21年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	1,062	295	3,167
2	性器クラミジア感染症	21	28	39
3	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
4	RSウイルス感染症	-	-	-
5	咽頭結膜熱	20	11	18
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	181	300	145
7	感染性胃腸炎	671	1063	448
8	急性出血性結膜炎	-	-	-
9	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-
10	細菌性髄膜炎	-	-	-

11	水痘	206	268	132
12	性器ヘルペスウイルス感染症	12	6	9
13	尖圭コンジローマ	8	3	6
14	手足口病	85	66	238
15	伝染性紅斑	37	21	46
16	突発性発しん	86	79	67
17	百日咳	-	24	7
18	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-
19	ヘルパンギーナ	52	52	17
20	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
21	無菌性髄膜炎	-	-	-
22	薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-
23	流行性角結膜炎	10	7	18
24	流行性耳下腺炎	17	28	102
25	淋菌感染症	8	1	-

(イ) 病原体定点

表2-(6)-イ-イ 病原体定点医療機関及び検体提供数 (病原体定点医療機関なし)

区分	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
医療機関数	-	-	-	-
検体提供数	-	-	-	-

(7) 4類感染症及び5類感染症発生に伴う健康調査実施状況

表2-(7)-ア 4類感染症健康調査状況 (単位:人)

区分	疾患名	調査
平成19年度	-	-
平成20年度	レジオネラ症	1
平成21年度	レジオネラ症・マラリア	2

表2-(7)-イ 5類感染症健康調査状況 (単位:人)

区分	疾患名	調査
平成19年度	感染性胃腸炎	1,613
平成20年度	麻しん・感染性胃腸炎	2,713
平成21年度	麻しん・感染性胃腸炎	725

(8) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-8) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数（単位：調査人、検便件）

区分 年度	総 数	管外発生（検査通 報除く） に伴う調査 数	自調査 申告による 数	検査接触者 及び同行者 数	検便実施 者数	検出菌			
						コレ ラ	赤 痢	○ 157	そ の 他
平成19年度	1	1	-	-	1	-	-	-	-
平成20年度	6	6	-	-	4	-	-	-	-
平成21年度	4	4	-	-	2	-	-	-	-

(9) その他

表2-9) インフルエンザ様疾患届出状況

(単位：件)

区分	届出 施設数	届出 患者数	措 置			
			学級 閉鎖数	学年 閉鎖数	休校	その他
平成19年度	3	22	2	2	-	-
平成20年度	22	936	69	7	4	-

※平成21年度については、新型インフルエンザの章を参照

3 エイズ予防事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3-1-ア 講演会・講習会等実施状況 (単位：人)

実施日	場 所	活 動 内 容	テ ー マ	対 象	参加人員
22.2.18	山崎小学校	講演会	生と性を考えよう	6年生・保護者	87
22.2.19	みずき小学校	講演会	生と性を考えよう	6年生・保護者	81
22.3.2	北部中学校	講演会	生と性を考えよう	3年生・保護者	110

イ 街頭キャンペーン等開催状況

表3-1-イ 街頭キャンペーン等開催実施状況

月 日	主 な 内 容
10月25日(日)	野田市健康フェスティバルにてリーフレット配布 (200部)

(2) エイズ相談受付状況

表3-2) エイズ相談受付状況 (単位：件)

年 度	性 別	相談方法	性 別		小 計	合 計
			男	女		
平成 19 年度		電話相談	25	10	35	430
		来所相談	207	188	395	
		その他	-	-	-	
平成 20 年度		電話相談	20	6	26	395
		来所相談	197	172	369	
		その他	-	-	-	
平成 21 年度		電話相談	40	30	70	206
		来所相談	80	56	136	
		その他	-	-	-	

(3) HIV抗体検査他性感染症検査

表3-3) -ア HIV抗体検査受付状況

平成 21 年度 年代別	日 中		夜 間		合 計	外国籍者数	確認検査 件数
	男	女	男	女			
19歳以下	1	1	1	-	3	-	-
20歳代	18	20	7	7	52	-	-
30歳代	25	12	8	3	48	-	2
40歳代	7	5	1	1	14	-	-
50歳代	2	1	1	2	6	-	-
60歳代	7	2	2	2	13	-	-
合 計	60	41	20	15	136	-	2

表3-(3) -イ HIV抗体検査受付状況

男女別	平成21年度		梅毒		クラミジア		合計	
	実施件数	陽性件数	実施件数	陽性件数	実施件数	陽性件数	実施件数	陽性件数
男	56	-	59	12	115	12		
女	53	-	48	11	101	11		
合計	109	-	107	23	216	23		

4 特定疾患対策事業

(1) 特定疾患治療研究費受給者状況

表4-(1) 特定疾患治療研究費受給者状況 (単位：件)

	疾患名	平成19年度	平成20年度	平成21年度
	総数	787	837	840
1	ベーチエット病	27	27	25
2	多発性硬化症	11	13	11
3	重症筋無力症	21	21	22
4	全身性エリテマトーデス	74	80	75
5	スモン	1	1	1
6	再生不良性貧血	9	9	11
7	サルコイドーシス	35	35	31
8	筋萎縮性側索硬化症	11	11	10
9	強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎	48	55	51
10	特発性血小板減少性紫斑病	28	31	26
11	結節性動脈周囲炎	6	9	11
12	潰瘍性大腸炎	139	145	154
13	大動脈炎症候群	8	8	8
14	ビュルガー病	4	4	6
15	天疱瘡	5	6	7
16	脊髄小脳変性症	26	30	22
17	クローン病	29	30	31
18	難治性肝炎のうちの劇症肝炎	-	-	-
19	悪性関節リウマチ	19	16	18
20	パーキンソン病関連疾患	99	111	114
21	アミロイドーシス	3	4	2
22	後縦靭帯骨化症	31	31	30
23	ハンチントン病	3	4	5
24	モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞)	12	10	10
25	ウエゲナー肉芽腫症	1	1	-
26	特発性拡張型(うっ血型)心筋症	18	18	14
27	多系統萎縮症	10	13	17
28	表皮水疱症	1	1	1
29	膿胞性乾癬	1	1	1
30	広範脊柱管狭窄症	5	6	7
31	原発性胆汁性肝硬変	23	29	34
32	重症急性膵炎	3	-	-
33	特発性大腿骨頭壊死症	18	19	22
34	混合性結合組織病	8	7	6
35	原発性免疫不全症候群	2	2	2
36	特発性間質性肺炎	6	6	7

	疾 患 名	平成19年度	平成20年度	平成21年度
37	網 膜 色 素 変 性 症	34	35	37
38	プ リ オ ン 病	1	2	1
39	原 発 性 肺 高 血 圧 症	3	2	1
40	神 経 繊 維 種 症 I 型 II 型	2	2	2
41	亜 急 性 硬 化 性 全 脳 炎	-	-	-
42	バ ッ ド キ ア リ 症 候 群	-	-	-
43	特 発 性 慢 性 肺 血 栓 塞 栓 症	2	2	2
44	ライソゾーム病(ファブリー病含む)	-	-	-
45	副 腎 白 質 ジ ス ト ロ フ ィ ー	-	-	-
46	家 族 性 高 コ レ ス テ ロ ール 血 症 (ホ モ 接 合 体)	-	-	-
47	脊 髄 性 筋 萎 縮 症	-	-	-
48	球 脊 髄 性 筋 萎 縮 症	-	-	-
49	慢 性 炎 症 性 脱 髓 性 多 発 神 経 炎	-	-	1
50	肥 大 型 心 筋 症	-	-	-
51	拘 束 型 心 筋 症	-	-	-
52	ミ ト コ ン ド リ ア 病	-	-	-
53	リンパ管筋腫症(LAM)	-	-	-
54	重症多形滲出性紅斑(急性期)	-	-	-
55	黄 色 靱 帯 骨 化 症	-	-	-
56	間 脳 下 垂 体 機 能 障 害			
	(1) PRL分泌異常症	-	-	1
	(2) ゴナドトロピン分泌異常症	-	-	1
	(3) ADH分泌異常症	-	-	-
	(4) 下垂体性TSH分泌異常症	-	-	-
	(5) クッシング病	-	-	-
	(6) 先端巨大症	-	-	-
	(7) 下垂体機能低下症	-	-	2

(2) 特定疾患重症患者認定者数

表 4 - (2) 特定疾患重症患者認定者数

(単位：件)

	疾 患 名	平成19年度	平成20年度	平成21年度
	総 数	106	109	103
1	ベ ー チ ェ ッ ト 病	2	2	2
2	多 発 性 硬 化 症	2	2	3
3	重 症 筋 無 力 症	-	-	-
4	全 身 性 エ リ テ マ ト ー デ ス	2	2	2
5	ス モ ン	1	1	1
6	再 生 不 良 性 貧 血	-	-	-
7	サ ル コ イ ド ー シ ス	2	3	2
8	筋 萎 縮 性 側 索 硬 化 症	9	8	6
9	強 皮 症 ・ 皮 膚 筋 炎 ・ 多 発 性 筋 炎	3	3	1
10	特 発 性 血 小 板 減 少 性 紫 斑 病	-	-	-
11	結 節 性 動 脈 周 囲 炎	-	-	1
12	潰 瘍 性 大 腸 炎	-	-	-
13	大 動 脈 炎 症 候 群	1	1	1
14	ビ ュ ル ガ ー 病	-	-	-
15	天 疱 瘡	-	-	-
16	脊 髄 小 脳 変 性 症	10	11	8
17	ク ロ ー ン 病	1	1	-

	疾 患 名	平成19年度	平成20年度	平成21年度
18	難治性肝炎のうちの劇症肝炎	-	-	-
19	悪性関節リウマチ	6	4	4
20	パーキンソン病関連疾患	21	21	18
21	アミロイドーシス	-	-	-
22	後縦靭帯骨化症	13	13	10
23	ハンチントン病	2	2	3
24	モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	1	1	1
25	ウエゲナー肉芽腫症	1	1	-
26	特発性拡張型(うっ血型)心筋症	1	1	1
27	多系統萎縮症	4	5	10
28	表皮水疱症	-	-	-
29	膿胞性乾癬	-	-	-
30	広範脊柱管狭窄症	1	3	3
31	原発性胆汁性肝硬変	1	1	1
32	重症急性膵炎	-	-	-
33	特発性大腿骨頭壊死症	-	-	-
34	混合性結合組織病	-	-	-
35	原発性免疫不全症候群	-	-	-
36	特発性間質性肺炎	1	2	2
37	網膜色素変性症	18	18	19
38	プリオン病	1	2	1
39	原発性肺高血圧症	1	-	-
40	神経繊維種症 I 型 II 型	-	-	-
41	亜急性硬化性全脳炎	-	-	-
42	バッドキアリ症候群	-	-	-
43	特発性慢性肺血栓栓症	1	1	1
44	ライソゾーム病(ファブリー病含む)	-	-	-
45	副腎白質ジストロフィー	-	-	-
46	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	・	・	-
47	脊髄性筋萎縮症	・	・	-
48	球脊髄性筋萎縮症	・	・	-
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	・	・	-
50	肥大型心筋症	・	・	-
51	拘束型心筋症	・	・	-
52	ミトコンドリア病	・	・	-
53	リンパ管筋腫症(LAM)	・	・	-
54	重症多形滲出性紅斑(急性期)	・	・	-
55	黄色靭帯骨化症	・	・	-
56	間脳下垂体機能障害	・	・	-
	(1) PRL分泌異常症	・	・	-
	(2) ゴナドトロピン分泌異常症	・	・	-
	(3) ADH分泌異常症	・	・	-
	(4) 下垂体性TSH分泌異常症	・	・	-
	(5) クッシング病	・	・	-
	(6) 先端巨大症	・	・	-
	(7) 下垂体機能低下症	・	・	1

(3) 特定疾患特別介護手当支給状況

表4-(3) 特定疾患特別介護手当支給状況 (単位：件)

区 分 \ 年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
特定疾患特別介護手当支給 件数	23	24	23

(4) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表4-(4) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況 (単位：件)

年 度	総 数
平成 19 年度	12
平成 20 年度	12
平成 21 年度	12

(5) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表4-(5)-ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況

区 分 \ 年 度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専 門 医	家 庭 医	看 護 師	理 療 法 学 士	保 健 師	そ の 他
平成 19 年度	6	1	1	-	7	2	9	15
平成 20 年度	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 21 年度	1	1	-	-	1	-	1	3

イ 相談内容状況

表4-(5)-イ 相談内容実施状況

(単位：人)

内 容	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
相 談 者 数 (延)	412	401	120
申 請 等	71	31	10
医 療	44	104	30
家 庭 看 護	251	71	20
福 祉 制 度	10	66	50
就 労	2	1	-
就 学	-	1	-
食 事 ・ 栄 養	-	15	-
歯 科	-	2	-
そ の 他	34	110	10

ウ 医療相談事業

表4-(5)-ウ 医療相談事業実施状況

疾患名	月 日	主な内容	参加者数
全身性エリテマトーデス	21年9月30日	講演会「日常生活の留意点」	21
パーキンソン病	22年3月11日	講演会「薬物療法とリハビリテーション」	67

(注) 患者家族のつどいも含む。

エ 訪問診療等事業

実施なし

オ 訪問指導事業

表4-(5)-オ 訪問指導事業実施状況

(単位：件)

疾患名	平成19年度	平成20年度	平成21年度
総数	55	10	17
重症筋無力症	-	-	4
全身性エリテマトーデス	-	-	-
筋萎縮性側索硬化症	23	5	2
強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	2	-	-
脊髄小脳変性症	5	1	2
悪性関節リウマチ	-	1	-
パーキンソン病関連疾患	12	2	-
ウェゲナー肉芽腫症	-	-	2
後縦靭帯骨化症	7	-	1
ハンチントン病	3	-	-
モヤモヤ病	-	-	4
網膜色素変性症	-	1	-
多系統萎縮症	3	-	2

カ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣状況

表4-(5)-カ-(ア) 訪問相談員派遣状況

区分 年度	人数	回数	実人員	延人員
平成19年度	4	36	24	36
平成20年度	4	20	13	20
平成21年度	4	18	25	36

(イ) 訪問相談員育成事業

表4-(5)-カ-(イ) 訪問相談員育成実施状況

区分 年度	月 日	主 な 内 容	職 種	人数(延)
平成 19 年度	19年12月17日	病院見学	看護師	1
	20年1月23日	難病患者の口腔ケア	看護師・ケアマネジャー	19
平成 20 年度	20年4月	神経難病の勉強会、訪問相談員 依頼式	看護師(訪問相談員) 医師(所長)、保健師	10
	20年11月	ALS の心理	看護師(訪問相談員)、 保健師	3
平成 21 年度	21年6月29日 22年3月17日	訪問事例の支援内容の検討 訪問記録票の検討、訪問事業の 進め方について	看護師	6

5 原爆被爆者対策事業

(1) 被爆者手帳交付状況

表5-(1) 被爆者手帳交付状況 (単位：件)

区分 年度	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成 19 年度	50 (1)	1	-	-	2	49 (1)
平成 20 年度	49 (1)	-	-	1	1	47 (1)
平成 21 年度	47 (1)	-	-	-	-	47 (1)

(注) 被爆者健康診断受診者証交付数は()を設けて再掲する。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表5-(2) 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年 度	施 設	対象者数	受診者数	受診率	要精検者数	
平成19年度	保健所	前期	50	12	24.0	-
		後期	50	13	26.0	3
	委託医療機関	-	9	-	-	
平成20年度	保健所	前期	48	11	22.9	5
		後期	48	16	33.3	5
	委託医療機関	-	13	-	-	
平成21年度	保健所	前期	47	14	30.0	4
		後期	47	12	26.0	1
	委託医療機関	-	20	-	10	

(3) 特別措置法に基づく各種手当での支給状況

表 5 - (3) 特別措置法に基づく各種手当での支給状況

(単位：件)

年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
総 数	46	43	42
医 療 特 別 手 当	1	2	2
特 別 手 当	1	1	1
原 子 爆 弾 小 頭 症 手 当	-	-	-
健 康 管 理 手 当	40	37	37
保 健 手 当	2	2	2
介 護 手 当	-	-	-
葬 祭 料	2	1	-
健 康 手 当	42	41	40

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。

6 肝炎対策事業

平成18年11月よりB型・C型肝炎検査を実施、また平成20年4月より肝炎治療特別対策事業として療養費の助成を実施した。

表 6 - (1) 肝炎治療特別対策事業

年 度	申請者数	判 定 結 果			療養費受給者数
		承認	保留	不承認	
平成 20 年度	72	72	-	-	59
平成 21 年度	53	53	-	-	39

表 6 - (2) B型肝炎・C型肝炎検査実施数

年 度	B 型 肝 炎 受 検 数			C 型 肝 炎 受 検 数		
	計	男	女	計	男	女
平成 19 年度	611	238	373	615	242	373
平成 20 年度	329	178	151	340	181	159
平成 21 年度	147	87	60	149	87	62

7 食品衛生事業

(1) 監視指導実施状況

表7-(1)-ア 許可を要する食品営業施設の状況

業 種	区 分	施 設 数	許 可 件 数		不 許 可 件 数	廃 業 件 数	監 視 件 数	無 許 可 件 数
			継 続	新 規				
平成 19 年度		2,296	225	178	-	208	1,394 (590)	2 (-)
平成 20 年度		2,261	289	195	-	230	1,164 (598)	- (-)
平成 21 年度		2,257	265	216	-	220	1,420 (598)	- (-)
飲 食 店 営 業	一般食堂・レストラン等	465	61	36	-	32	218 (95)	- (-)
	仕出し屋・弁当屋	83	11	12	-	9	64 (46)	- (-)
	旅館	19	3	2	-	3	19 (10)	- (-)
	その他	519	54	45	-	58	268 (133)	- (-)
	小 計	1,086	129	95	-	102	569 (284)	- (-)
菓子 (パンを含む) 製造業		128	18	27	-	10	99 (64)	- (-)
乳 処 理 業		1	-	-	-	-	3 (3)	- (-)
特別牛乳さく取処理業		-	-	-	-	-	- (-)	- (-)
乳 製 品 製 造 業		3	-	1	-	-	5 (3)	- (-)
集 乳 業		1	-	-	-	-	1 (1)	- (-)
魚 介 類 販 売 業		138	17	13	-	18	81 (46)	- (-)
魚介類せり売り営業		-	-	-	-	-	- (-)	- (-)
魚肉ねり製品製造業		1	-	1	-	1	1 (1)	- (-)
食品の冷凍又は冷蔵業		7	1	1	-	-	4 (4)	- (-)
かん詰又はびん詰食品製造業		8	-	-	-	-	10 (10)	- (-)
喫茶店営業		274	19	25	-	36	89 (86)	- (-)
あん類製造業		1	1	-	-	-	2 (1)	- (-)
アイスクリーム類製造業		21	1	2	-	-	10 (9)	- (-)
乳 類 販 売 業		359	48	32	-	37	169 (121)	- (-)
食 肉 処 理 業		15	1	1	-	-	12 (5)	- (-)
食 肉 販 売 業		141	17	14	-	13	80 (43)	- (-)
食 肉 製 品 製 造 業		1	-	-	-	-	2 (2)	- (-)
乳酸菌飲料製造業		-	-	-	-	-	- (-)	- (-)
食用油脂製造業		1	-	-	-	-	1 (1)	- (-)
マーガリン又はショートニング製造業		-	-	-	-	-	- (-)	- (-)
み そ 製 造 業		4	1	-	1	-	7 (6)	- (-)
醬 油 製 造 業		10	2	-	-	-	12 (12)	- (-)
ソ ー ス 類 製 造 業		4	-	-	-	-	4 (4)	- (-)
酒 類 製 造 業		3	-	-	-	-	3 (3)	- (-)
豆 腐 製 造 業		12	4	-	-	1	13 (12)	- (-)
納 豆 製 造 業		-	-	-	-	-	- (-)	- (-)
め ん 類 製 造 業		7	3	-	-	-	5 (5)	- (-)
そ う ざ い 製 造 業		17	2	4	-	1	13 (11)	- (-)
添 加 物 製 造 業		9	1	-	-	-	11 (10)	- (-)
食品の放射線照射業		-	-	-	-	-	- (-)	- (-)
清涼飲料水製造業		3	-	-	-	-	4 (3)	- (-)
氷 雪 製 造 業		-	-	-	-	-	- (-)	- (-)
氷 雪 販 売 業		2	-	-	-	-	1 (1)	- (-)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

表7-(1)-イ 許可を要しない食品営業施設の状況

(単位:件)

業 種	区 分	施 設 数	監 視 件 数	指 導 票 交 付	処 分 件 数					口 頭 説 諭
					営 業 禁 止	営 業 停 止	改 善	物 品 廃 棄	そ の 他	
平成19年度		1,303	679 (297)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)
平成20年度		1,308	619 (250)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	5(-)	-(-)
平成21年度		1,348	744 (250)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)
給食施設	学 校	2	2 (2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	病 院 ・ 診 療 所	2	3 (2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	事 業 所	1	1 (1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	そ の 他	19	16 (16)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	小 計	24	22 (21)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳 さ く 取 業		29	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
食 品 製 造 業		40	26 (24)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
野 菜 果 物 販 売 業		149	79 (50)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
そ う ざ い 販 売 業		278	100 (54)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
菓 子 (パンを含む) 販 売 業		315	156 (88)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
食 品 販 売 業 (上 記 以 外)		364	226 (115)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)
添 加 物 (法 第 7 条 第 1 項 の 規 定 に よ り 規 格 の 定 め ら れ た も の を 除 く) の 製 造 業		2	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
添 加 物 販 売 業		54	65 (44)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
氷 雪 採 取 業		-	- (-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
器 具 容 器 包 装 等 製 造 又 は 販 売 業		93	70 (43)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

表7-(1)-ウ ふぐ営業施設の状況

(単位:件)

業 種	区 分	施 設 数	認 証 件 数	不 認 証 件 数	廃 止 件 数	監 視 件 数	指 導 票 交 付	処 分 件 数					口 頭 説 諭
								認 証 取 消	営 業 禁 止	営 業 停 止	措 置	そ の 他	
平成19年度		17	-	-	-	10 (1)	-	-	-	-	-	-	-
平成20年度		17	-	-	-	26 (2)	-	-	-	-	-	-	-
平成21年度		16	-	-	1	26 (4)	-	-	-	-	-	-	-
飲 食 店 営 業		16	-	-	1	24 (4)	-	-	-	-	-	-	-
魚 介 類 販 売 業		-	-	-	-	- (-)	-	-	-	-	-	-	-
水 産 加 工 ・ そ の 他		-	-	-	-	- (-)	-	-	-	-	-	-	-

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

(2) 収去試験結果の状況

表7-(2)-ア 食品等の収去試験状況

(単位: 件)

区 分		収 去 検 体 数	不 適 検 体 数	不 適 理 由					
				生 菌 数	大 腸 菌 群	異 物	使 添 用 加 基 準 物	添 法 加 定 物 外	そ の 他
平成 19 年度		107 (56)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
平成 20 年度		88 (73)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
平成 21 年度		40 (30)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
魚 介 類		10 (10)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
冷 凍 食 品	無加熱摂取冷凍食品	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	凍結直前に加熱された 加熱後摂取冷凍食品	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	凍結直前に未加熱の 加熱後摂取冷凍食品	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	生食用冷凍鮮魚介類	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	小 計	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
魚 介 類 加 工 品 (かん詰・びん詰を除く)		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
肉・卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳 製 品		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳類加工品 (アイスクリーム類 を除き, マーガリンを含む)		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
アイスクリーム類・氷菓		10 (10)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
穀 類 及 び 其 の 加 工 品 (かん詰・びん詰を除く)		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
野菜類果物及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
菓 子 類		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
清 涼 飲 料 水		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
酒 精 飲 料		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
氷 雪		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
水		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
缶 詰 び ん 詰 食 品		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
そ の 他 の 食 品		20 (10)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
添 加 物	化学的合成品及びその製剤	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	そ の 他 の 添 加 物	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
器 具 及 び 容 器 包 装		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
お も ち ゃ		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
そ の 他		-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

表7-(2)-イ 乳類の収去試験の状況

(単位:件)

区分 年度・収去品目	収去 検体 数	不適 検体 数	不適理由							備考	
			無脂肪固形分	乳脂肪分	比重	酸度	細菌数	大腸菌数	その他		
平成19年度	8(8)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
平成20年度	8(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
平成21年度	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
生乳	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
牛乳	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
部分脱脂乳	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
加工乳	脂肪分3%以上	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
	脂肪分3%未満	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
その他	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

表7-(2)-ウ 簡易検査実施状況

(単位:件)

区分 年度	実施検体数					不適検体数
	計	食品	容器包装	水	その他	
平成19年度	342(307)	-(-)	281(260)	61(47)	-(-)	29(13)
平成20年度	390(335)	-(-)	301(267)	89(68)	-(-)	35(13)
平成21年度	406(342)	-(-)	292(269)	114(73)	-(-)	35(13)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

(3) 違反食品等発見状況

表7-(3) 違反食品等発見状況

(単位:件)

区分 条項	県内 産	県外 産	計	処置				
				廃棄	再生転用	適正改善	返品回収	在庫なし
平成19年度	4(-)	-(-)	4(-)	-(-)	-(-)	1(-)	1(-)	2(-)
平成20年度	9(-)	2(-)	11(-)	-(-)	-(-)	9(-)	1(-)	1(-)
平成21年度	4(4)	1(-)	5(4)	4(4)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)
6条1号(腐敗・変敗)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
2号(有毒・有害)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
3号(病原微生物)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
4号(不潔・異物)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
小計	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
11条2項(基準・規格)	2(2)	-(-)	2(2)	2(2)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
19条2項(表示)	2(2)	1(-)	3(2)	2(2)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

(4) 食中毒発生状況

表7-4) 食中毒発生状況

(単位: 件)

区分 年度	発 生 数	患 者 数	死 亡 数	原 因			食 品			病 因 物 質			備 考
				す し 店	会 席 料 理	事 業 所 給 食	そ の 他	腸 炎 ビ ブ リ オ	サ ル モ ネ ラ	黄 色 ブ ド ウ 球 菌			
平成 19 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
平成 20 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
平成 21 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(5) 食品関係苦情処理状況

表7-5) 食品関係苦情処理状況

(単位: 件)

区分 分類	総 数	原 因								
		異 物 混 入	腐 敗 変 敗	異 味 異 臭	カ ビ 発 生	食 品 の 取 扱	施 設 の 衛 生	表 示	そ の 他	
平成 19 年度	56(-)	6(-)	3(-)	2(-)	2(-)	4(-)	2(-)	1(-)	36(-)	
平成 20 年度	66(-)	11(-)	5(-)	3(-)	2(-)	11(-)	3(-)	3(-)	28(-)	
平成 21 年度	21(-)	3(-)	1(-)	1(-)	-(-)	6(-)	4(-)	2(-)	4(-)	
魚介類及びその加工品	1(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
肉卵類及びその加工品	2(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
乳類及びその加工品	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
穀類及びその加工品	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
野菜・果物類及びその加工品	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	
菓 子 類	4(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	1(-)	-(-)	2(-)	-(-)	
清 涼 飲 料 水	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
そ の 他 の 食 品	2(-)	2(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	
施 設	11(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	4(-)	4(-)	2(-)	4(-)	

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

苦情原因の「異味異臭」については、平成19年度から区分し計上した。

(6) 免許資格等の交付届出状況

表7-(6)-ア 製菓衛生師及びふぐ処理師免許交付状況 (単位:件)

区分	名簿登録数	交付	転入	返納	転出	再交付	書換交付
免許							
製菓衛生師	108	1	-	-	-	-	-
ふぐ処理師	60	-	-	-	-	-	-

表7-(6)-イ 食品衛生管理者及び食品衛生責任者届出状況 (単位:件)

区分	現員総数	要許可施設	不要許可施設
資格			
食品衛生管理者	8	8	-
食品衛生責任者	1,859	1,823	36

(7) 衛生教育実施状況

表7-(7) 衛生教育実施状況

対象者	延回数	延受講者数
総数	9 (-)	811 (-)
食品関係従事者	6 (-)	664 (-)
消費者	3 (-)	147 (-)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

(8) 監視現場測定実施状況

表7-(8) 監視現場測定実施状況 (単位:件)

測定項目	実施施設数	測定数	不適数
平成19年度	49 (45)	235 (219)	12 (12)
平成20年度	55 (48)	244 (223)	4 (4)
平成21年度	71 (64)	372 (342)	7 (7)
温度	19 (16)	112 (102)	7 (7)
照度	52 (48)	260 (240)	- (-)
紫外線照射	- (-)	- (-)	- (-)
その他	- (-)	- (-)	- (-)

(注) ()内は食品広域監視班の再掲

8 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

(1) 犬の登録・狂犬病予防注射等の実施状況

表8-1) 犬の登録・狂犬病予防注射等の実施状況 (単位：件)

区分 年度	原簿 保有数	登録 頭数	鑑札 再交付	注射済票交付			注射済票 再交付
				計	集合	個別	
平成19年度	10,579	1,024	9	8,071	4,777	3,294	-
平成20年度	10,691	951	3	8,111	4,465	3,646	-
平成21年度	10,565	869	6	8,221	4,652	3,569	-

(注) 犬の登録・狂犬病予防注射にかかる事務は、平成12年4月1日から市町村に事務委任された。

(2) 犬によるこう傷事故発生等の状況

表8-2)-ア 捕獲・返還及びこう傷事故件数 (単位：件)

区分 年度	捕獲 頭数	返還 頭数	こう傷事故件数				
			飼い犬				野 犬
			計	登 録	未 登 録	飼い 主 不明	
平成19年度	-	-	6	5	1	-	-
平成20年度	-	-	13	6	5	2	-
平成21年度	-	-	11	10	-	1	-

表8-2)-イ こう傷事故発生時の状況 (単位：件)

年度		平成19年度	平成20年度	平成21年度
発生 時傷 の事 状故 況	犬に手を出した	2	1	1
	けい留しようとした	-	-	-
	配達訪問等の際	2	6	-
	通行中	1	6	6
	遊戯中	1	-	-
	その他	-	-	5
発生 場所	犬舎等の周辺	3	6	2
	公共の場所	2	7	8
	その他	1	-	1

表8-2)-ウ 行政措置状況 (単位：件)

区分 年度	行政措置		
	告 発	措 置 命 令	始 末 書
平成19年度	-	-	5
平成20年度	-	1	9
平成21年度	-	-	8

(3) 動物愛護管理の状況

表8-(3)-ア 動物の飼育に関する指導・助言状況

(単位：件)

年度・動物名	区分										
	計	譲渡	避妊去勢	疾病	飼方	引取り	逸走	死亡	登録注射	その他	
平成19年度	891	75	29	12	39	169	474	34	32	27	
平成20年度	663	65	34	12	39	165	284	32	23	9	
平成21年度	487	50	16	5	20	78	276	13	21	8	
犬	363	34	8	2	16	30	240	8	20	5	
ねこ	116	16	8	3	3	47	34	4	1	-	
その他	8	-	-	-	1	1	2	1	-	3	

表8-(3)-イ 動物による苦情届出状況

(単位：件)

年度・動物名	区分							
	計	家農作物畜物	庭住園居	捕獲依頼	鳴き声	悪汚臭物	その他	
平成19年度	487	6	45	262	39	76	59	
平成20年度	456	9	63	244	37	71	32	
平成21年度	327	6	40	164	30	54	33	
犬	230	2	22	130	24	31	21	
ねこ	77	4	17	26	6	23	1	
その他	18	-	3	6	-	-	9	

表8-(3)-ウ 犬ねこの引取り・負傷動物の発見通報状況

(単位：件)

年度	犬・ねこの引取り数			負傷動物の発見通報件数			
	計	犬	ねこ	計	犬	ねこ	その他
平成19年度	160	27	133	18	7	10	1
平成20年度	171	45	126	15	5	9	1
平成21年度	135	13	122	11	3	6	2

(4) 動物取扱業の登録及び特定動物の飼養等許可状況

表8-(4)-ア 動物取扱業登録及び立入検査状況

(単位：件)

年度	区分	施設数	立入検査件数	業種別登録数				
				販売	保管	貸出し	訓練	展示
平成20年度		41	58	22	29	1	5	4
平成21年度		42	65	23	28	-	5	3

表8-(4)-イ 特定動物の飼養及び保管の許可及び立入検査状況

年度	科目	総数	飼養及び保管の許可			立入検査件数
			哺乳綱	鳥綱	爬虫綱	
平成20年度		3	1	-	2	7
平成21年度		4	2	-	2	11

表 8 - (4) - ウ 動物愛護教育実施状況

事業名	実施主体	実施回数	内 容	受講者数
-	-	-	-	-

9 環境衛生事業

(1) 営業関係施設監視指導事業

表9-(1)-ア 生活衛生関係営業施設数及び立入検査状況 (単位：件)

区 分		施設総数	許認可件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
平成 19 年 度		513	22	12	10	177
平成 20 年 度		500	8	22	△14	145
平成 21 年 度		496	22	25	△3	196
理 容 所		142	7	9	△2	59
美 容 所		198	8	8	-	56
ク リ ー ニ ン グ 所	小 計	117	4	3	1	45
	洗 場・仕上げ場	45	1	2	△1	45
	取 次 所	72	3	1	2	-
旅 館	小 計	20	2	3	△1	18
	ホ テ ル	2	1	1	-	2
	旅 館	18	1	2	△1	16
	簡 易 宿 所	-	-	-	-	-
公 衆 浴 場	小 計	16	1	2	△1	15
	一般公衆浴場	-	-	-	-	-
	その他の公衆浴場	16	1	2	△1	15
興 行 場		3	-	-	-	3

表9-(1)-イ 衛生講習会実施状況 (単位：人)

業 種 年 度	理 容		美 容		ク リ ー ニ ン グ		旅 館		公 衆 浴 場	
	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数
平成 19 年度	1	49	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 20 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 21 年度	2	105	-	-	-	-	1	12	-	-

表9-(1)-ウ 「旅館、興行場、公衆浴場の建築確認申請取扱要領」又は「旅館業営業許可指導要綱」に基づく意見書又は事前協議通知書交付状況 (単位：件)

業 種 年 度	総 数	旅 館	公 衆 浴 場	興 行 場
平成 19 年度	-	-	-	-
平成 20 年度	-	-	-	-
平成 21 年度	-	-	-	-

表9-1(1)-エ 国民生活金融公庫借入れに伴う事前指導状況

(単位:件)

業種 年度	総数	理容	美容	クリーニング	旅館	公衆浴場	興行場
平成19年度	-	-	-	-	-	-	-
平成20年度	-	-	-	-	-	-	-
平成21年度	-	-	-	-	-	-	-

(2) 化製場等施設監視指導事業

表9-2) 化製場等施設数及び立入検査状況

(単位:件)

区分	施設数	許可件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
平成19年度	10	1	2	△1	11
平成20年度	10	1	1	-	10
平成21年度	10	-	-	-	10
化製場	-	-	-	-	-
魚介類・鳥類等 製造貯蔵施設	-	-	-	-	-
死亡獣畜取扱場	-	-	-	-	-
畜舎・家きん舎	10	-	-	-	10
死亡獣畜取扱場外処理	-	-	-	-	-

(3) 水道施設監視指導実施状況

表9-3) 水道施設数及び立入検査状況

(単位:件)

度・種別	区分年	施設数	確認・届出 件数	廃止件数	対前年度 増減	立入検査 件数
平成19年度		203	4	1	3	23
平成20年度		202	2	3	△1	23
平成21年度		203	3	2	1	31
水道事業		-	-	-	-	-
用水供給		-	-	-	-	-
上水道		-	-	-	-	-
簡易水道		-	-	-	-	-
専用水道		18	-	1	△1	12
自己水源		18	-	1	△1	12
受水		-	-	-	-	-
簡易専用水道※		148	3	1	2	8
20m ³ を超えるもの		100	2	-	2	5
10m ³ を超え20m ³ まで		48	1	1	-	3
小規模水道		37	-	-	-	11
小規模専用水道		9	-	-	-	9
小規模簡易専用水道		28	-	-	-	2

※管理状況検査数 [登録検査機関が検査] … 20m³を超えるもの・96件10m³を超え20m³まで・43件

(4) 建築物における衛生的環境の確保に関する事業

表9-4)-ア 特定建築物数及び立入検査状況

(単位：件)

年度・区分	施設数	届出件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
平成19年度	29 (7)	-	-	-	3
平成20年度	30 (7)	1	-	1	-
平成21年度	31 (7)	1	-	1	5
興行場	-	-	-	-	-
百貨店	5	1	-	1	2
店舗	5	-	-	-	2
もっばら事務所	3(2)	-	-	-	-
その他の事務所	2(2)	-	-	-	-
学校	8(1)	-	-	-	-
旅館	2	-	-	-	1
集会場	4(1)	-	-	-	-
図書館	1(1)	-	-	-	-
博物館	-	-	-	-	-
美術館	-	-	-	-	-
遊技場	1	-	-	-	-
その他の建築物	-	-	-	-	-

(注) ()内は、国又は地方公共団体が公用又は公共の用に供するものの再掲

表9-4)-イ 建築物管理事業の登録及び立入検査状況

(単位：件)

区分	総数	建築物 清掃業	建築物 空気 環境 測定業	建築物 空気 調和用 ダクト 清掃業	建築物 飲料水 水質 検査業	建築物 飲料水 貯水槽 清掃業	建築物 排水管 清掃業	建築物 ねずみ こん虫 等 防除業	建築物 環境衛 生総合 管理業	建築物 環境衛 生一般 管理業
平成19年度	13	3	-	-	1	8	-	1	-	-
平成20年度	15	4	-	-	1	8	-	1	1	-
平成21年度	16	4	-	-	1	8	1	1	1	-
登録	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-
期限満了	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
登録廃止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
移転による増減	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
立入検査件数	12	2	-	-	1	7	1	1	-	-

(5) 遊泳用プールに関する事業

表9-5) 遊泳用プール施設数及び検査指導件数

(単位：件)

区分	総数	営業用	事業用	その他
平成19年度	9 (6)	9 (6)	-	-
平成20年度	9 (6)	9 (6)	-	-
平成21年度	8 (5)	8 (5)	-	-
検査指導件数	9 (6)	9 (6)	-	-

(注) ()は、通年プールの施設数及び検査指導件数の再掲

(6) 温泉法関係施設監視指導事業

表9-(6)-ア 温泉許可等状況

(単位:件)

年 度	掘削許可	動力許可	利 用 許 可			
			施設数	許 可	廃 止	立入検査件数
平成19年度	-	1	2	-	-	3
平成20年度	-	-	2	-	-	2
平成21年度	-	-	2	-	-	-

表9-(6)-イ 温泉利用施設状況

No.	温 泉 地 名	利 用 施 設 数	泉 質
1	野 田 花 井	1	ナトリウム塩化物強塩温泉
2	野 田 七 光 台	1	ナトリウム塩化物強塩温泉

(7) 浄化槽指導事業

表9-(7) 浄化槽指導・調査の状況

(単位:件)

区 分	設 置 に 係 る 書 類 審 査	防 疫 等 調 査
平成19年度	388	4
平成20年度	280	3
平成21年度	266	1

(8) 苦情及び相談事業

表9-(8) 苦情及び相談等の状況

(単位:件)

種別	区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	処 理 件 数	
					直接処理	他へ移送
総 数		34	76	52	52	-
住居内空気環境		2	1	1	1	-
水 道		10	54	34	34	-
衛 生 害 虫		13	18	12	12	-
営 業 施 設		3	1	1	1	-
そ の 他		6	2	4	4	-

10 検査業務

平成19年度まで、当センターにおける検査業務は、総務企画課の検査担当が臨床および細菌検査、食品衛生検査を実施してきた。

平成20年度からは、検査業務の効率化を図り、高度な検査に対応するために検査体制の見直しが行われ、環境衛生検査業務（飲料水検査等）が廃止され、食品化学検査が衛生研究所業務へ集約されるとともに、松戸健康福祉センター検査課が、野田健康福祉センターにおける臨床及び細菌検査、食品衛生検査を実施している。

(1) 臨床及び細菌検査業務

ア 臨床検査

表10-(1)-ア 臨床検査実施状況 (単位：件)

区 分		平成19年度	平成20年度※	平成21年度※	
血液	梅毒	TP法	394	332	119
		STS法	394	332	119
	HIV抗体		274	432	132
	クラミジア抗体		234	394	122
	HCV抗体		198	607	148
	HBs抗原		94	607	146
	尿	糖		28	24
蛋白質		28	24	25	
ウロビリノーゲン		28	24	25	
潜血		28	24	25	
喀痰	結核菌	塗抹鏡検	6	—	24
		培養	6	—	24
便	寄生虫	塗抹鏡検	—	—	—
		ぎょう虫卵	123	129	—

※ 松戸健康福祉センターで実施

イ 細菌検査

表10-(1)-イ(ア) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況 (単位：件)

	計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成19年度	3,094	1,165	1,239	269	421
平成20年度※	2,960	858	1,692	257	153
平成21年度※	2,882	1,030	1,421	248	183
赤痢菌・腸チフス菌	600	261	157	123	59
腸管出血性大腸菌O157	2,282	769	1,264	125	124
その他	—	—	—	—	—

() 内は陽性件数再掲

※松戸健康福祉センターで実施

表10-(1)-イ-イ) 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分	計	便			飲料水	食品等	その他
		患者	家族・ 接触者	その他			
平成19年度	3	2	1	-	-	-	-
平成20年度※	2	-	2	-	-	-	-
平成21年度※	42	7	35	-	-	-	-
赤痢菌	4	-	4	-	-	-	-
腸チフス菌	4	-	4	-	-	-	-
パラチフスA菌	4	-	4	-	-	-	-
コレラ菌	5	-	5	-	-	-	-
腸管出血性大腸菌0157	21	7	14(1)	-	-	-	-
腸管出血性大腸菌026	-	-	-	-	-	-	-
その他の菌	4	-	4	-	-	-	-

() 内は陽性件数再掲

※ 松戸健康福祉センターで実施

表10-(1)-イ-ウ) 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況※

(単位：件)

項 目	
コレラ菌	63
赤痢菌	64
腸チフス菌	63
パラチフスA菌	63
腸炎ビブリオ	63
NAGビブリオ	63
V. ミミクス	63
V. フルビアリス	63
黄色ブドウ球菌	64
サルモネラ属菌	64
セレウス菌	64
ウエルシュ菌	63
カンピロバクター	63
エルシニア	63
エロモナス ソブリア	63
エロモナス フィドロフィア	63
P. シゲロイデス	63

病原性大腸菌	48	
腸管出血性大腸菌0157	63	
腸管出血性大腸菌026	63	
ノロウイルス	50	
大腸菌群	-	
細菌数(生菌数)	-	
合計	1,299	
検 出 菌 等 内 訳	セレウス菌	-
	黄色ブドウ球菌	3
	ウエルシュ菌	3
	カンピロバクター	1
	そ の 他	-
	ノロウイルス	24

※松戸健康福祉センターで実施